学校番号	102

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	時事英語	2	第３学年	World Report

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

時事英語は、1･2 年生で学習した外国語科の科目の応用として「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４技能を身につける科目です。教材や英字新聞を用い、世界で起きている様々な出来事に目を向け、文化の差異を理解します。また、英語によるディベート・ディスカッション・プレゼンテーション等を通じ、自らの考えを英語で表現する力を養います。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：英語理解（２単位）・総合英語発展 B（3 単位）・速読演習（2 単位）

選択科目：英語総合演習（2 単位）・時事英語（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどをまとめ，発表することができる。 ・発表されたものを聞いて，質問したり意見を述べたりすることができる。 ・多様な考え方ができる話題について，立場を決めて意見を発表することができる。	総合英語 発展B ・発表 時事英語 ・発表 ・ディスカッション	･主題を決め，様々な種類の文章を書くことができる。 ・文章の構成を考えながら書くことができる。 ・図表との関連を考えながら書くことができる。 ・書いた内容を読み返して，推敲することができる。	英語理解 ・定期考査 英語総合演習 ・定期考査	・社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	総合英語 発展B ・リスニングテスト 英語総合演習 ・定期考査	・社会的な話題や時事問題について書かれている説明や評論などを速読して，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・社会的な話題や時事問題について書かれている説明や評論などを精読して，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	総合英語 発展B ・定期考査 速読演習 ・定期考査 時事英語 ・定期考査 英語総合演習 ・定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (3時間)	マレーシアに到来したマンガブームを通して、日本とマレーシアの文化を比較する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		マレーシアに到来したマンガブーム。本文を通じマレーシアの新たなマンガ文化を知る。	本文を読み、日本の文化がマレーシアに広がっていることについて意見を述べる。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	本文を読み、マレーシアに広がる独自のマンガ文化についてのワークシートをまとめる。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		本文を読み、マレーシアのマンガブームと現地の漫画家の活動について知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	マレーシアでのマンガ文化について、本文を読み正しく理解することができる。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本から伝わったマンガ文化が今では独自の発展を遂げているマレーシアの様子を理解する。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 2 (3時間)	ニュージーランドホステル事情から、世界の治安を学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		安価に止まれるホステル。ニュージーランドでの記事を読み、その国の治安について知る。	ホステルがどのような施設から本文を読み理解し、ホテルとどちらが良いのか意見を交わす。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	ホステルとホテルの違い、ニュージーランドの治安について、ワークシートをまとめる。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		本文を読み、ニュージーランドのホステル事情について知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	ニュージーランドのホステル事情やニュージーランドの文化について、正しく理解することができる。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ニュージーランドのホステル事情から、ニュージーランドの治安について理解する。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (3時間)	デザイン大国スウェーデン。家具やアパレルなど日本でも注目を浴びている。なぜデザイン大国となったのか、教材を通してそのひみつを探る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		スウェーデンがなぜデザイン大国と呼ばれるのか、本文をよみ考える。	スウェーデンのデザインメーカーを比較し、自分の意見を他者に伝える。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	日本でも展開しているスウェーデン企業を調べ、どのような取り組みをしているか発表する。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		スウェーデンのデザインが、世界各地で人気を集めていることを知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	なぜスウェーデンがデザイン大国と呼ばれ海外の多くの国で好まれるか本文を読み理解することができる。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本文を読み、スウェーデンのデザイナーがなぜ注目を浴びているのか理解する。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 4 (3時間)	ロシアの極東に位置するサハリン。今でもかつての日本領には第二次世界大戦で戦死した日本兵が眠っている。サハリンの歴史を学ぶことで、日本とロシアの関係を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		かつて日本領であったサハリンの過去と今について知る。	現在と過去のサハリンの違いについて意見を述べる。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	サハリンと日本の関係や北方領土のロシア人と日本時の生活調べ、発表する。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		サハリンの歴史を知ることで、日本とロシアの関係を学ぶ。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	日本とロシアの戦争の歴史を本文を読むことによりそれぞれの立場を理解することができる。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		サハリンで発掘された遺品などから第二次世界大戦中の日本とロシアの関係を理解する。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (3時間)	GDPがアジアで1番となったシンガポール。観光客の誘致、レジャー施設の充実にも力を入れ、発展し続けているシンガポールの最新事情を通してアジアの様子を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		アジアの国のひとつであるシンガポール経済面だけでなく、観光誘致の面にも力を入れている。その取り組みについて知る。	シンガポールの観光誘致について、どのような取り組みをしているか調べる。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	シンガポールの取り組みついて調べ、ワークシートにまとめる。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		シンガポールの取り組みや、近年の成果について本文を読み理解する。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	本文を読み、シンガポールが行ってきた、経済面やその他の分野の取り組みについて正しく理解する。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		シンガポールの発展ついて、経済面・観光面の取り組みを知り、その効果について理解する。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 6 (3時間)	不景気にあえぐイタリア。失業率は4割以上に上るという。イタリアの若者の生活から厳しい生活状況を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		イタリアの若者たちの失業率から、イタリアの経済状況について考える。	イタリアと他のヨーロッパ諸国の失業率を比較し、検討する。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	日本の失業率とイタリアの失業率を比べ、どのような対策が必要なのか考える、	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		イタリアの若者たちのあり方について、本文を通して、実情を知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	本文を読み、イタリアの若者の自ら道を切り開く力についてや経済的不安について正しく理解する。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		失業率の高いイタリアの若者たちの生活を通して、イタリアの経済的な状況を理解する。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (3 時間)	銃犯罪が多発しているアメリカ。子どもが犠牲となる事件も少なくない。銃に対する考え方を、現地の他のレポートを通じて知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		銃の携帯が認められているアメリカ。近年銃にまつわる犯罪が増加している。様々な意見を読み銃の携帯について考える。	銃の携帯に賛成か反対か自分の意見を持つ。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	銃の携帯について賛成か反対かに分かれ、ディベートを行う。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		アメリカの銃犯罪の実情について、様々な意見を読み考える。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	本文を読み、アメリカの銃犯罪や意見の対立について正しく理解する。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		銃をめぐり対立する意見についてアメリカの歴史・実情を考慮し、考えを深める。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 8 (3 時間)	2016 年に開催されたリオデジャネイロ・オリンピック。開催地にとっては絶大な宣伝効果が期待できる一方で、経済的・社会的な負担も強いられる。オリンピックを通じて、様々な問題点に触れる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		リオデジャネイロで開催されたオリンピック。開催地となる経済的・社会的な利益・不利益について考える。	オリンピック開催による利益・不利益について自分の意見を持つ。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	リオデジャネイロオリンピックのレポートを読み、2020 年東京オリンピックでの経済的・社会的影響について議論する。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		リオデジャネイロオリンピック開催による現地の影響について理解する。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	本文を読み、リオデジャネイロオリンピック開催による経済的・社会的影響を理解する。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		オリンピック開催における開催国・開催地への様々な影響について理解を深める。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (3 時間)	ヨーロッパの経済の中心フランクフルトには、高層ビルが立ち並んでいる。その風景を複雑で眺めるドイツ人。歴史的な建造物を大切にするドイツ人の考え方について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ドイツ人の「歴史的な景観」を大切にする考えを知り、自分の意見を述べる。	歴史的な景観を大切にするドイツ人が考える経済都市フランクフルトへの葛藤を知る。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	伝統を大切にするか、利便性をとるか、2 つの意見に別れディスカッションを行う。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		経済都市フランクフルトの実情を理解し、伝統を重んじるドイツ人の葛藤を知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	伝統的な風景と近代的な風景の混じるフランクフルトの実情を本文を読み正確に理解する。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		伝統と利便性のはざまでゆれるドイツ人の心理や歴史的・文化的背景を理解する。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 10 (3 時間)	生活するうえで欠かせない「水」。それが汚染されていたらどうなるのであろうか。インド東部、バングラディシュにおいて 30 年前ほどから急増しているひ素中毒から、環境問題について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		生活するために不可欠な水が汚染されることについて、なぜ水質汚染が起きるのか自分の意見を述べる。	バングラディシュの水質汚染の事例を知り、そのことで引き起こされる人体絵の影響について考える。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	日本での公害被害とバングラディシュの被害について、経済面から考え比較し、意見を述べる。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		バングラディシュの水質汚染問題から人々の活動と政府の対応について知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	バングラディシュの水質汚染や慢性ヒ素中毒の実態を本文を読み正確に理解する。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		バングラディシュの水質汚染の原因と慢性ヒ素中毒の患者に対する政府の対応について理解する。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 11 (5時間)	「サウンド・オブ・ミュージック」の舞台であるザルツブルク。ドイツとの国境境にあり、ドイツからの影響も深い。ドイツとオーストラリアの関係性について知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	トラップ一家の置かれた状況を知り、そこから第2次世界大戦時の市民の生活を知る。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	ドイツとオーストリアの第2次世界大戦中の関係をまとめワークシートに取り組む。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		「サウンド・オブ・ミュージック」を通して、第2次世界大戦の中の生活について知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	本文を通じて、第2次世界大戦中のドイツとオーストリアの生活を正しく読み取ることができる。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		同じドイツ語圏であるドイツ、オーストラリアの歴史について本文を読み理解する。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 12 (5時間)	ジンバブエの首都・ハラレにある市場は、活気には触れている。市場の様子からジンバブエの現在について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を通じ、ジンバブエという国を知る。	ジンバブエと日本の「市場」を比較し、違いを知る。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	ジンバブエのムバレ市場の様子を本文を読み、ワークシートに取り組む。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		本文を読み、ジンバブエに広がるアメリカやヨーロッパの文化について知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	本文を通じて、ジンバブエの文化や流入してきた新しい文化について正しく読み取ることができる。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		アフリカ大陸の国のひとつであるジンバブエの生活を本文を読み理解する。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 13 (5時間)	国民の95%が仏教徒であるタイ。信仰心の表れでもある「お守り」。タイの人々の生活を通し、宗教観・精神世界について触れる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		仏教国タイでは「お守り」は信仰心の表れの１つ。「お守り」作りを体験するに着いての記事からタイの文化と信仰心を知る。	タイの仏教と日本の仏教の違いをグループでディスカッションし意見をまとめる。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	タイの仏教のあり方と日本の仏教のあり方の違いについて意見をまとめる。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		本文を読み、タイの文化と宗教のあり方を知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	タイの文化と仏教のあり方について、正しく読み取ることができる。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		同じアジアにあり、共通項の多いタイと日本と違いを理解することができる。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 14 (5時間)	男性の子育て進出が進んでいるスウェーデン。スウェーデンの子育て事情を学び、社会進出と育児について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		イクメン大国のスウェーデンの子育て支援について知る。	本文を読み、スウェーデンでは、どのような子育て支援があり、日本との違いを話し合う。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	スウェーデンで子育てパパが当たり前のスウェーデン政策について、それぞれの意見を述べる。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		本文を読みスウェーデンの子育て支援のあり方について知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	少子化対策のためにスウェーデンが行ってきた子育て支援について正しく読み取ることができる。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		出生率か回復している国スウェーデンの政策について本文を読み理解することができる。	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 15 (5時間)	ヨーロッパの交通の要であるオランダ・マーストリヒト。文化の交差点でもあるこの町の歴史を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を読み、オランダがなぜ文化の交差点として発達してきたのか、歴史や地理的関係を知る。	オランダがどのような立地であり、文化的に他のヨーロッパの国々とどのような関係があったのか考える。	既知の表現を用い、自分の意見を他者に伝える工夫をする。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語表現の能力」			
		進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取る。	オランダの視点から見るヨーロッパ、他のヨーロッパ諸国から見るオランダと２つの視点を比較する。	進出の単語・表現を理解し、正確に文章を読み取り、表現することができる。	グループワークを観察する。 ワークシートの提出。
		「英語理解の能力」			
		オランダ・マーストリヒトの歴史を学ぶことによって、ヨーロッパの歴史を知る。	本文の内容を理解し、ワークシートを完成する。	歴史的に交通の要であるマーストリヒト。その歴史や現在の様子を正しく読み取ることができる。	定期テストの内容理解で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		歴史的に重要な役割を果たしてきたマーストリヒト。本文を読み歴史と現在の様子を理解する	本文中で使われている意味や用法を英語で理解する。	本文中で使われている表現を文意に沿って正しく理解し、理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。